

野口英世博士関連行事のお知らせ

公開 20 年記念『遠き落日』映画上映会を開催します

今年は、映画『遠き落日』が 1992 年に公開されてから 20 年の記念すべき年にあたります。

野口英世と母シカの絆をテーマにしたこの映画は、公開当時大きな反響を呼び、今もなお、多くの人の記憶に残っています。

当時生まれた子どもたちは 20 歳となり、この映画を見たことがない子どもたちも多くなってきました。

公開から 20 年がたった今、当時を懐かしみながら、母シカと野口英世との絆を再び多くの皆さんにご覧いただきたいと思います。

●日 時：7 月 7 日(土) 昼・夜の部の 2 回上映

昼の部 午後 2 時開演(開場は午後 1 時 30 分)

夜の部 午後 6 時 30 分開演(開場は午後 6 時)

●場 所：学びいなホール

●入場料：無料ですが、下記の場所で配布されている整理券が必要となります。

・学びいな ・カメリーナ
・猪苗代町商工会 ・猪苗代観光協会
・まちのえきまるしめ ・猪苗代町老人福祉センター
・野口英世記念館

●主 催：猪苗代町体験交流協会、猪苗代の偉人を考える会

●問い合わせ先：野口英世記念館 ☎(65)2319
猪苗代の偉人を考える会 伊藤 ☎090(8014)2172



遠き落日

母から子への手紙コンテストを開催します

日頃、なかなか言い出せない子どもへの想いを 1 通の手紙に託し、親子の絆を見つめ直してみませんか。「母から子への手紙コンテスト」では、皆さんのご応募をお待ちしています。

●募集期間：7 月 1 日(日) ～ 9 月 30 日(日)

●対 象：「お母さん」ならどなたでも応募できます。

●応募方法：400 字以内の作品を書き、氏名、住所、年齢、職業、電話番号を明記の上、封書で郵送してください。学びいな、役場、郵便局などに郵送に便利な専用応募用紙があります。1 人何作品でも応募できますが、封書 1 通につき 1 作品に限ります。また、入賞はその中の最上位 1 編のみとします。応募作品はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。

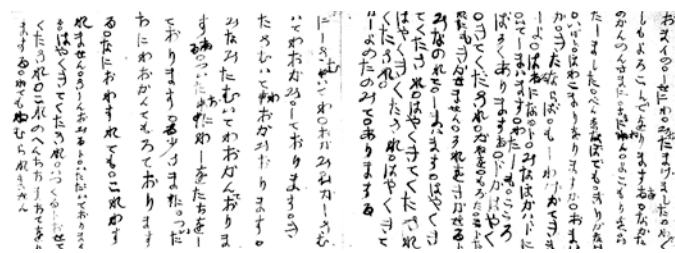
●表 彰：大賞(賞金 10 万円 / 1 編)、準大賞(賞金 5 万円 / 1 編)、優秀賞(賞金 1 万円 / 7 編)、佳作(賞金 5 千円 / 数編)、特別賞 / 郵便事業株式会社賞(賞金 1 万円と記念品 / 1 編)

そのほか、入賞者全員にふるさと産品などを進呈

●発 表：11 月中旬に入賞者だけに連絡します。

※報道機関などが直接連絡する場合もあります。入賞作品は、内容、氏名、住所(市区町村まで)、年齢や職業などが本やメディアなどで発表される場合があります。

●応募・問い合わせ、過去の作品集(500 円)の購入は、学びいな内、猪苗代町絆づくり実行委員会へ ☎(72)0180



母シカが英世に送った手紙

母からの手紙 100 年特別展を開催しています

野口英世は遠く離れた恩師、友人や家族と多くの手紙でつながっていました。本年は野口英世の母シカが遠くアメリカにいる英世に「はやくきてくたされ」とひと目会いたい気持ちをつづった手紙を送ってから、ちょうど 100 年目の年にあたります。

母シカがどのような気持ちでこの手紙をしたためのか、その背景とともに、野口英世が家族、恩師や友人に送った多くの手紙の中から、当時の英世の心情や手紙に込められた絆を紹介する「母からの手紙 100 年特別展」が野口英世記念館で開催されています。

●日 時：11 月 30 日までの午前 8 時 30 分～午後 5 時(入場は午後 4 時 45 分まで)

●場 所：野口英世記念館

●観覧料金：

大人(15 歳以上) 500 円

子ども(小中学生) 200 円

●見学所要時間：約 40 分

●問い合わせ先：野口英世記念館 ☎(65)2319



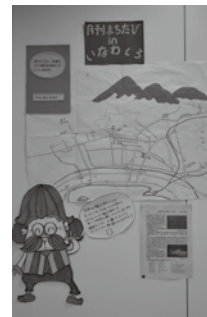
母シカと小林栄先生

図書室からのお知らせ

学びいな内にある図書室では、ただ今地域の資料を集めています。磐梯山や猪苗代湖など自然に関するものや、保科正之公や野口英世博士など郷土の歴史や偉人に関わるもの、お祭りや風習などの民俗や文化に関わるものなど、本や文献はもちろん、地図や冊子なども幅広く収集しています。「こんなモノがあったよ」という人は、図書室までご連絡ください。

6 月はたくさんの新着図書に加えて、県立図書館から 500 冊の図書が入りました。今までの図書室にはなかったような興味深い本がめじろ押しです。

また、図書室で所蔵している本や貸出しランキング、新着図書情報など、ご自宅のパソコンからも検索が可能です。ぜひアクセスしてみてください。URL は、http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/taiken/tosyo.html
問い合わせは、学びいな ☎(72)0180 まで



町図書室では、町内から出土した土器も展示しています。出土した場所も詳しく地図で紹介

◆学びいな・図書室の休館日◆

学びいなと館内に設置している図書室の 6 月・7 月の休館日は、次のとおりです。

6 月 3 日(日)、6 月 25 日(月)、7 月 1 日(日)

現在、NHK には約 30 件のドラマ化申し込みがあるという。主なのを挙げると、上杉鷹山(米沢市)、加藤清正(熊本市)、横井小楠(幕末の天才的思想家。熊本市)、黒田官兵衛(姫路市)などである。女性路線では戦国に鮮烈な印象を放つ細川ガラシャ(京都府下 7 市町村)、江戸期に日本全国の測量を実施した伊能忠敬(千葉県香取市)などは特に強いように思われる。

(土屋)

新聞紙で植木鉢を作ろう

新聞紙でオリジナルな植木鉢を作ってみませんか?新聞紙で作った鉢は、「魔法の鉢」と呼ばれ、吸水性に優れ、中の温度も低いいため、高山植物の栽培に適しています。ぜひ、あなたも魔法の鉢を作ってお気に入りの植物を植えてみませんか。

●期 日：7 月 5 日(木) 午前 9 時～午前 11 時
7 月 6 日(金) 午後 2 時～午後 4 時

●場 所：学びいな 研修室 C

●講 師：本田嗣之先生、中村正先生

●参加費：1,000 円(材料費代)

●持ち物：新聞紙 5 日分、薄手のゴム手袋、エプロン(汚れてもいい服装でご参加ください。)

●申し込み：学びいな ☎(72)0180

●問い合わせ先：猪苗代山草会 中村正 ☎(62)3586

ホタル観賞会を開催します

学びいな東側のピオトープでは、この町にホタルを呼び戻すための活動が実施されています。活動は着実に実を結んでおり、年々多くのホタルが飛び交う姿を目にするようになってきました。ことしもホタル観賞会を開催しますので、ぜひご参加ください。

学びいなの展示ホールでは、ホタルの育成水槽やホタルの一生を学べるパネルを展示していますので、併せてご覧ください。

●日 時：6 月 23 日(土)、6 月 24 日(日) 午後 7 時 30 分～午後 9 時

●集合場所：学びいな ●料 金：無料

●主 催：いなわしろに蛍(ホタル)を呼び戻そう会、猪苗代町

●問い合わせ先：☎(64)2509(事務局・小橋)

教育委員会コラム

第二十五回

過日、伊那市観光課ならびに保科公のドラマを作る会主催の保科正之公生誕 401 年祭に参加してきた。この事業の目的は、保科公の縁につながる猪苗代町と高遠町(現在伊那市)が、平成 16 年に友好親善の絆を結び、保科公の顕彰事業に協力して取り組もうとするもので、メインは NHK 大河ドラマ化運動である。来年は山本八重子に決定で、会津としては喜ばしいが、保科公のドラマ化はなかなか難しいようでもある。

長野県でのドラマ化運動は、保科正之の他に、真田幸村が上田市を中心に県全域に浸透する勢いで、木曾義仲は、富山県や埼玉県などの縁の深い地域を巻き込んでいる。ただ、入京後の乱暴狼藉のイメージが強く、長野県内に反対の動きもある。

現在、NHK には約 30 件のドラマ化申し込みがあるという。主なのを挙げると、上杉鷹山(米沢市)、加藤清正(熊本市)、横井小楠(幕末の天才的思想家。熊本市)、黒田官兵衛(姫路市)などである。女性路線では戦国に鮮烈な印象を放つ細川ガラシャ(京都府下 7 市町村)、江戸期に日本全国の測量を実施した伊能忠敬(千葉県香取市)などは特に強いように思われる。

混乱・混沌の中で、保科公ならばどうされるのかとの思いは強くなるばかりだ。強敵揃いだが、何とか頑張って取り組んでいきたい。